

#### レース報告書

2024 SUPER GT 第5戦

鈴鹿サーキット

12月7日(土)予選 天候:晴 (観客動員数:18,500人)

12月8日(日)決勝 天候:晴 (観客動員数:27,000人)

#### 予選結果

Q1:13位 (1'44.987) Q2:11位 (1'44.270) 予選順位:14位 (3'29.257)

## 予選レポート

台風 10 号の影響で延期となった第5戦がシリーズ最終戦として12月7日、8日に鈴鹿サーキットで開催。約1ヶ月前に開催された第8戦では2021年以来のポールポジションを獲得し、速さをアピールできたものの、決勝では10位と決勝ペースに課題を残した。今大会は真冬という今までにないコンディションのため予想できない部分が多いなか今シーズン最終レースということもあり、ベストを尽くして2024年を締めくくりたいところ。

12 月ともあり、予選日は陽が差しても風が冷たい 1 日となった。公式練習を終え、通常より早めの時間帯に公式予選の時間を迎える。今回は 15 分間で行なわれる予選 Q1 を担当した伊沢拓也は、残り時間が半分となった頃にコースインをして、アタックを始める。結果は上位と僅差のタイムながら 13 番手となる。GT300 クラスの Q1 を挟んで迎えた Q2 は大草りきがアタックをする。Q2 も Q1 と同じく 15 分間で行なわれ、大草は Q1 のタイムを更新するアタックを見せ 11 番手。合算タイムでは 14 番手となった。

































## コメント

## 監督:中嶋 悟

「最終戦の予選、頑張った結果ですが 14 番手となりました。寒い時期の鈴鹿に合わせて準備をしてきましたが、マッチしていない部分があったようです。明日が今シーズンの最終レースとなりますので、少しでも上位でチェッカーを受けたいと思います」

#### 伊沢 拓也

「公式練習の序盤、朝の寒いときの調子は良かったのですが、温度が上がるにつれてクルマ的にもタイヤ的にも、僕に関して言えばドライビング的にも合わせ込むことが難しい状態になりました。予選までに自分自身も修正し切れなかったですし、全体的なパフォーマンスもトップを狙えるような状態ではなく、今回のようなイレギュラーなコンディションの中でうまく対応できなかったというのが正直なところです。明日の決勝もタフな戦いになると思いますが、こういうコンディションだからこそ何が起きるか分かりません。まずは無事にクルマをゴールまで届けることもレースでは重要なことなので、しっかり集中して戦い抜きたいと思います」

## 大草 りき

「公式練習の走り出しを担当しました。実はここ数戦、僕から走り出す予定でプランを組んでいたのですが、天候が不安定だったり雨が降ってしまったりするラウンドが続いてなかなかチャンスが回ってきませんでした。今回はようやく安定した天候になったので走り出しを任せてもらい、しっかりと経験を積むことができましたし、自分の仕事ができてホッとしています。走り出しの路面温度が低い中でもタイヤはしっかりと発動して、タイムもフィーリングも良かったのですが、気温が上がるにつれて感触が変わってきてしまいました。予選はその駄目だった部分を改善して臨んだつもりでしたが、やはりライバル勢と比べると後れを取ってしまったというのが率直な印象です。予選と決勝は別物ですが、今日 1 日の中で得られたものをしっかりと生かし、明日の決勝も頑張りたいと思います」







**KENWOOD** 

























決勝結果

13位

## 決勝レポート

決勝日の朝も冷え込んだ鈴鹿サーキット。前日の予選で 500 クラスのタイトル争いは決着がついたものの、今シーズン最後のレースを見届けようと多くのファンが詰めかけた。決勝レースはフォーメーションラップが 1 周追加され、51 周回で争われ、Modulo Nakajima Racing は大草がスタートドライバーを務めてスタートを切る。大草は好スタートを見せて 3 つポジションアップに成功し 11 番手に。5 周を過ぎる頃には後続車から猛プッシュを受け、数周後には 14 番手にポジションダウン。10 周目に他車のアクシデントでフルコースイエローとなるが、すぐに解除となりレースは再開。大草は 19 周目にピットインを行ない伊沢にドライバー交代する。伊沢がコースに戻るとポジションは 13 番手、懸命に前を追いかけていくがタイヤが想定より厳しい状況で辛い走行が続くことに。レースは中盤以降も 2 度目のフルコースイエローとなる他車のアクシデントや熾烈な 300 クラスのチャンピオン争いなど観客の視線を釘付けにするバトルが展開されるなか、伊沢は苦しい状況をなんとか凌いでポジションをキープし 13 位でチェッカーを受けた。

#### コメント

監督:中嶋 悟

「最終戦、いいところをお見せしたかったですが、選択したタイヤが天候と思うようにマッチしなかった…というところです。今シーズン得たことを活かして、シーズンオフに様々なトライをして、来年に向けて頑張っていきます。 異例の 12 月のレースとなり







**KENWOOD** 

























寒いなかでしたが、たくさんのご声援をありがとうございました。来シーズンもご声援をよろしくお願いします」

## 伊沢 拓也

「自分たちのパフォーマンスは厳しいかなと思いながら戦う週末となりましたが、自分のスティントでは最後まで諦めずに走りました。結果として、今日のリザルトもランキングとしてもヨコハマタイヤ勢を上回って、ブリヂストン勢に続く位置で終えることができたのは一つ良かったことだと思っています。今シーズン、常にいい結果を出すことはできませんでしたが、例えばもてぎラウンドでポールポジションを獲れたり、今までできなかったことができた部分もありました。ライバルは強いので壁は高いですが、一生懸命頑張ればその壁を越えられるかもしれないと思える瞬間がたくさんあった1年でした。僕自身としても自分のパフォーマンスを出し切れてシーズンを終えることができたので、これを来年に繋げたいと思っています。1年間、応援ありがとうございました」

## 大草 りき

「今日のレースではスタートを担当させてもらいましたが、タイヤの温まりがいいのはもともと分かっていたので、スタートではある程度ガツガツ行こうと思っていました。混戦の中を切り抜けて、4、5 台をオーバーテイクできたので、そこは良かったです。ただ、タイヤの摩耗が始まってきたぐらいからは周りとのペースの差が大きかったので、これは来年に向けての課題だと感じました。今シーズンは GT500 のデビューイヤーでしたが、ポールポジションも経験させてもらえて、非常に充実した 1 年を過ごすことができました。それと同時にまだまだ頑張らなければならない部分も強く感じたので、それを克服できるように頑張ります。1 年間応援ありがとうございました」

※Modulo Nakajima Racing へのたくさんのご声援をありがとうございました。







**KENWOOD** 

























SUPER GT









■公認: 国際自動車連盟(FIA)/一般社団法人日本自動車連盟(JAF) ■認定: GTアソシエイション(GTA) ■後援: 経済経産省/国土交通省/自由民主党モータースポーツ振興議員連盟/三重県/鈴鹿市/鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会/ 一般社団法人鈴鹿市観光協会/鈴鹿商工会議所

## **GT500 QUALIFYING**

2024/12/7 /8:/0



SUZUKA CIRCUIT

**OFFICIAL RESULT** 

Weather:Sunny Track:Dry

Full Course 4-Wheels(5,807m)

Pos.	. No Car/Team	TotalTime	Diff	Gap	DriverName	Q1Time	Lap	Q2Time	Lap
1	36 TOYOTA GR Supra GT500 au TOM'S GR Supra	3'27.008			Sho Tsuboi Kenta Yamashita	1'43.737	6/6	1'43.271	6/6
2	17 Honda CIVIC TYPE R-GT Astemo CIVIC TYPE R-GT	3'27.208	0.200	0.200	Koudai Tsukakoshi Kakunoshin Ohta	1'43.988	5/5	1'43.220	5/5
3	14 TOYOTA GR Supra GT500 ENEOS X PRIME GR Supra	3'27.364	0.356	0.156	Kazuya Oshima Nirei Fukuzumi	1'44.221	5/5	1'43.143	5/5
4	24 Nissan Z NISMO GT500 REALIZE CORPORATION ADVAN Z	3'27.605	0.597	0.241	Tsugio Matsuda Teppei Natori	1'43.670	6/6	1'43.935	6/6
5	100 Honda CIVIC TYPE R-GT STANLEY CIVIC TYPE R-GT	3'27.673	0.665	0.068	Naoki Yamamoto Tadasuke Makino	1'44.099	4/5	1'43.574	4/4
6	16 Honda CIVIC TYPE R-GT ARTA MUGEN CIVIC TYPE R-GT #16	3'28.313	1.305	0.640	Hiroki Otsu Ren Sato	1'44.372	5/6	1'43.941	5/5
7	19 TOYOTA GR Supra GT500 WedsSport ADVAN GR Supra	3'28.414	1.406	0.101	Yuji Kunimoto Sena Sakaguchi	1'44.526	5/5	1'43.888	5/5
8	3 Nissan Z NISMO GT500 Niterra MOTUL Z	3'28.441	1.433	0.027	Mitsunori Takaboshi Atsushi Miyake	1'45.005	5/5	1'43.436	5/5
9	37 TOYOTA GR Supra GT500 Deloitte TOM'S GR Supra	3'28.763	1.755	0.322	Ukyo Sasahara Giuliano Alesi	1'43.677	6/6	1'45.086	8/8
10	38 TOYOTA GR Supra GT500 KeePer CERUMO GR Supra	3'28.894	1.886	0.131	Hiroaki Ishiura Toshiki Oyu	1'44.973	5/5	1'43.921	6/6
11	23 Nissan Z NISMO GT500 MOTUL AUTECH Z	3'28.985	1.977	0.091	Katsumasa Chiyo Ronnie Quintarelli	1'45.251	4/5	1'43.734	3/4
12	8 Honda CIVIC TYPE R-GT ARTA MUGEN CIVIC TYPE R-GT #8	3'29.046	2.038	0.061	Tomoki Nojiri Nobuharu Matsushita	1'44.292	6/6	1'44.754	6/6
13	39 TOYOTA GR Supra GT500 DENSO KOBELCO SARD GR Supra	3'29.249	2.241	0.203	Yuhi Sekiguchi Yuichi Nakayama	1'44.931	5/6	1'44.318	5/5
14	64 Honda CIVIC TYPE R-GT Modulo CIVIC TYPE R-GT	3'29.257	2.249	0.008	Takuya Izawa Riki Okusa	1'44.987	4/4	1'44.270	4/4
15	12 Nissan Z NISMO GT500 MARELLI IMPUL Z	3'29.908	2.900	0.651	Kazuki Hiramine Bertrand Baguette	1'44.935	5/5	1'44.973	5/5

基準 Time Q1 (1'50.953 - 107%) / Q2 ( 1'50.436 - 107%)

Q1:Start:13:50'00 Finish:14:05'00 / Q2:Start:14:48'00 Finish:15:03'00

\* Q2: CarNo.14 (16:16) 予選結果より5グリッド降格 (SpR.18-2)「ドライバーの遵守事項」違反(他車の妨害となるようなスロー走行)

【走路外走行により不採用としたラップタイム】

Q1: CarNo.16: 1'53.002 6/6

Chief Timekeeper:Hiroyuki Takai

Series Title Sponsor —

Series Partner

auto sport 60 DRYZERO GOODSMILE CVSTOS LEON (LON DEGIMO DEGIMO

Series Sponsor -













AUTOBACS



























# 2024 MAUTOBACS SUPER ST ROUNDS SUZUKA GT 300KM RACE GRAND FINAL









■公認: 国際自動車連盟(FIA) / 一般社団法人日本自動車連盟(JAF) ■認定: GTアソシエイション(GTA) ■後援: 経済経産省/国土交通省/自由民主党モータースポーツ振興議員連盟/三重県/鈴鹿市/鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会/ 一般社団法人鈴鹿市観光協会/鈴鹿商工会議所

#### GT500

2024 / 12 / 8



SUZUKA CIRCUIT

OFFICIAL RESULT

Weather:Sunny Track :Dry

Pos.	. No Car/Team	Lap	TotalTime	Diff	Gap	DriverName	Lap	BestTime
1	36 TOYOTA GR Supra GT500	51	1:44'15.090			Sho Tsuboi	18	1'47.741
	au TOM'S GR Supra					Kenta Yamashita	33	1'49.068
2	17 Honda CIVIC TYPE R-GT	51	1:44'16.603	1.513	1.513	Koudai Tsukakoshi	18	1'47.890
	Astemo CIVIC TYPE R-GT					Kakunoshin Ohta	33	1'48.983
3	12 Nissan Z NISMO GT500	51	1:44'24.432	9.342	7.829	Kazuki Hiramine	34	1'49.287
	MARELLI IMPUL Z					Bertrand Baguette	17	1'47.542
4	100 Honda CIVIC TYPE R-GT	51	1:44'31.174	16.084	6.742	Naoki Yamamoto	34	1'48.418
	STANLEY CIVIC TYPE R-GT					Tadasuke Makino	17	1'48.030
5	16 Honda CIVIC TYPE R-GT	51	1:44'31.788	16.698	0.614	Hiroki Otsu	18	1'47.725
	ARTA MUGEN CIVIC TYPE R-GT #16	3				Ren Sato	33	1'48.340
6	14 TOYOTA GR Supra GT500	51	1:44'32.290	17.200	0.502	Kazuya Oshima	33	1'49.284
	ENEOS X PRIME GR Supra					Nirei Fukuzumi	18	1'47.402
7	3 Nissan Z NISMO GT500	51	1:44'39.629	24.539	7.339	Mitsunori Takaboshi	18	1'47.610
	Niterra MOTUL Z					Atsushi Miyake	33	1'48.895
8	23 Nissan Z NISMO GT500	51	1:44'46.349	31.259	6.720	Katsumasa Chiyo	33	1'48.740
	MOTUL AUTECH Z					Ronnie Quintarelli	18	1'48.712
9	38 TOYOTA GR Supra GT500	51	1:44'49.082	33.992	2.733	Hiroaki Ishiura	17	1'47.814
	KeePer CERUMO GR Supra		¥			Toshiki Oyu	34	1'48.617
10	39 TOYOTA GR Supra GT500	51	1:44'50.584	35.494	1.502	Yuhi Sekiguchi	17	1'48.47
	DENSO KOBELCO SARD GR Supr	а				Yuichi Nakayama	34	1'49.854
11	37 TOYOTA GR Supra GT500	51	1:45'02.008	46.918	11.424	Ukyo Sasahara	34	1'48.428
	Deloitte TOM'S GR Supra					Giuliano Alesi	17	1'48.22
12	8 Honda CIVIC TYPE R-GT	51	1:45'54.026	1'38.936	52.018	Tomoki Nojiri	17	1'48.172
	ARTA MUGEN CIVIC TYPE R-GT#	3		*		Nobuharu Matsushita	34	1'49.069
13		50	1:44'27.424	1Lap	1Lap	Takuya Izawa	31	1'49.30
	Modulo CIVIC TYPE R-GT					Riki Okusa	19	1'47.94
14	19 TOYOTA GR Supra GT500	50	1:44'27.517	1Lap	0.093	Yuji Kunimoto	18	1'49.58
	WedsSport ADVAN GR Supra					Sena Sakaguchi	32	1'47.33
15	5 24 Nissan Z NISMO GT500	50	1:45'35.633	1Lap	1'08.116	Tsugio Matsuda	30	1'49.18
	REALIZE CORPORATION ADVAN	Z				Teppei Natori	20	1'47.13

\*\*\*\*\* 以上完走 (規定周回数 35Laps) \*\*\*\*\*

Start Time :12:57'25 Finish Time :14:41'40

FCY導入時刻:①13:18'09(9Laps)~13:23'32(10Laps)、②14:00'29(30Laps)~14:05'30(31Laps) フォーメーションラップ1周追加し、51周レースとした。

Fastest Lap No. 24 Teppei Natori / REALIZE CORPORATION ADVAN Z 1'47.135 (4 / 50) 195.130 km/h

黒白旗提示

CarNo.39 (Yuhi Sekiguchi ) (11:27) (SpR.13 1. a. 「ウォームアップ・中の危険なドライブ行為」)

ヘ。ナルティ

\*1 CarNo.8 (12/7 16:05) ペナルティストップ5秒 (SpR 22 4.「3基目のエンジン使用」)

\*2 CarNo.24 (Tsugio Matsuda)(14:40) 競技結果に 40秒加算 (SpR 26 11. 「ピットレーンの速度違反」)

Chief Timekeeper:Hiroyuki Takai

Chief Steward: Masao Mizuno



Series Partner









Series Sponsor































